

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	「こちよいわが家、笑顔で共に歩もう」を理念に平成28年11月より援助に取り組んできましたが看取り介護の実施により入居者の心身の状態も低下してきたので状況に合った理念の見直しが必要ではないか。	「心身の状態が重度になられても安心して暮らし笑顔が見られる」ことを目標に理念をつくる。	重度になられても思いを引き出せるような援助を含めた内容に出来るよう事業所会議等で意見を出し合い検討をしていく。	4ヶ月
2	40	法人全体の方針として現在職員はお弁当持参で利用者と同じ食事内容ではない。昼食作りでは利用者はいつもより楽しく、美味しく喜んで食べておられる。	台所で食事作りをすることで音や香りを感じ家庭的な雰囲気の中、食事を楽しんで頂く。	昼食作りの回数を増やす。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。